

平成 14 年 6 月 4 日

各位

株式会社 構造計画研究所

構造計画研究所
「CircuitWorks 日本語版」を出荷開始

■株式会社 構造計画研究所（本社：東京都中野区、資本金 10 億 1,020 万円、社長：富野 壽）は、ミッドレンジ 3 次元 CAD「SolidWorks」（米 SolidWorks 社）に完全に統合された 3 次元 PCB 設計支援ツール「CircuitWorks」の新バージョン「CircuitWorks 」を 6 月 10 日より国内で出荷開始する。

■CircuitWorks は、「Zeal Solutions」社（英、ブリストル）が開発した製品で、日本では株式会社構造計画研究所が日本語化し、6 月 10 日より出荷を開始する。

「CircuitWorks 」を「SolidWorks」にアドインすると、PCB 設計用の 2 次元 CAD で書き出した IDF（Intermediate Data Format）フォーマットのファイルを読み、自動的に 3 次元データが作られる。設計者はこれを「SolidWorks」のパーツデータ、アセンブリデータとして保存して、電子部品の干渉チェックや筐体の 3 次元設計を行うことができる。また、流体解析ソフトウェア「COSMOS/FloWorks」と同時に使うことにより、電子筐体の廃熱設計を SolidWorks の中で行うこともできる。

6 月 10 日からリリースするのは「CircuitWorks 」(SolidWorks2001 Plus 対応)の日本語版で、部品ライブラリのプレビューや IDF ファイルの Explorer からのドラッグアンドドロップなどが可能となり、一段と使いやすくなった。また、SolidWorks のファイル読み込みメニューに IDF の拡張子が追加され、SolidWorks2001 Plus に完全対応した。なお価格は従来と同じ、マシン固定タイプが 48 万円、保守料 9 万 8 千円、マシンに依存しないフローティングタイプが同 6 8 万円、1 3 万 6 千円となっている。

「CircuitWorks 」は、6 月 5 日から東京ビックサイトで開催される、JPCA SHOW 2002 で株式会社 ワイ・ディー・シー のブースに参考出展される。展示会の詳細はこちら：
http://www.jpca.jp/index_j.html

CircuitWorks の新機能

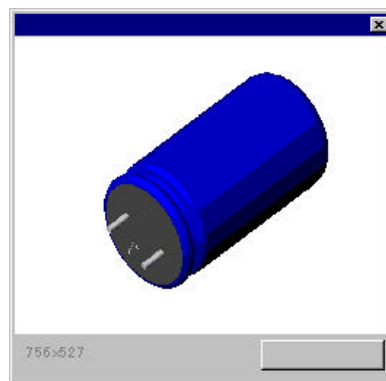
- SolidWorks 2001Plus および Microsoft Windows XP に完全対応

- SolidWorks のファイルを開く のファイルの種類に IDF ファイルが追加された。



- ドラッグアンドドロップに対応した。
IDF ファイルをエクスプローラからダイレクトにロード

- ライブラリ機能の強化
部品のライブラリー一覧にて部品単位で高さを編集したり、部品イメージをプレビューできる。



動作環境

- SolidWorks2001 Plus が動作する環境

販売価格

- | | | | | |
|--------------|----|----------|------|----------|
| • マシン固定タイプ | 製品 | ¥480,000 | 年間保守 | ¥96,000 |
| • フローティングタイプ | 製品 | ¥680,000 | 年間保守 | ¥136,000 |

【リリース内容に関する問合せ先】

株式会社 構造計画研究所

〒164-0011 東京都中野区中央 4-5-3

ソフトウェアプロダクツ・マーケティング本部 SBD 営業部

前田 伸二

Tel : 03-5342-1051

Fax : 03-5342-1223

E-mail : sbd@kke.co.jp

<http://www3.kke.co.jp/sbd/ccw>